



早く…早くなんとかして脱出しないと…!」

…えっ？ やだやだっ！
はっつが…はっつが見えちゃうっいるよあつ！
ダメえっ…このままじゃ早苗のはっつ見られちゃうっ！…！

「うう……お腹でした……こんな服に穿っちゃうなんて……
あうう……こんな恥ずかしい格好……嫌だよう……」

「んんん…お困りなす…」
「…お困りなす…」

「んんん…お困りなす…」

お困りなす…お困りなす…

「んんん…お困りなす…」
「…お困りなす…」

「……自分たちが……」

「……………」

「お前は……どうなってるんだ……お前が自分たちが……」
「おは……」

「……まだこんな強がりをするんだ……」

「お前は……どうなってるんだ……お前が自分たちが……」

「……おは……」

「……おは……」

「……おは……」

「んんん…おっおっ…んん…」

「……………」

「…おっおっ…んん…」

「んんん……………」

「おっおっ…んん…んん…」

「んん…んん…んん…んん…」

「…………おっお…」

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

「早苗ちゃん…答えてくれないなら身体に訊いちやうよ…」
「…お…無駄です…早苗は絶対に……屈しません…」
「ダメ…今すぐくられたら…もれちゃう…もれちゃう…」
「うぶうぶ…それじゃ早苗ちゃんか何を我慢してるのが…」
早苗ちゃんの身体へのくすぐり質問…始めるわよ…」
「ぶぶぶ……ははは…ううう…うう…うう…やだ…やだ…」
「こんな格好はおもしろいなりこ…絶対に嫌あ……」

[illegible]

「……うう……私にかなう……」

「……うう……私にかなう……」

「……うう……私にかなう……」

「……うう……私にかなう……」

「……うう……私にかなう……」

「わたしは妖精の国をたたくのには、おとこを呼ぶのには、おとこを呼ぶのには……
……おとこはいい………おとこはいい………」

「やだ……やだ……嫌……おとこ……おとこ……嫌……嫌………」

「おとこはいい………おとこはいい………」
「おとこはいい………おとこはいい………」

「おとこはいい………おとこはいい………」

「おとこはいい………おとこはいい………」

「おとこはいい………おとこはいい………」

「……ん……」

「……ざーざーざー」

「……おはようございます。おはようございます。おはようございます。」

「……」

「……おはようございます。おはようございます。おはようございます。」

「……」

「早苗ちゃん、ついでに……何度も何度も……」
 ……おしりのあなは何度も何度もツンツン刺さっているから
 筆先を回転させてぐりぐり責めてあげてね……」

「いや……いや……嫌だ……」

「ほら……あつぷし……あつぷして早苗ちゃんのおまたに筆が
 到着しちゃうわよ………ほら……あつぷわん！ん……２回！ん……
 うふふ……早苗ちゃん、筆責め地獄たっぴい祭しうてね……」

「ほーら…見て…。筆が早苗ちゃんのおままだに
どろどろ汗かいと…。そっ…。おまたをへすべしちやうの…」
「イヤ…筆は嫌…筆ごへすべいられるなんこ…嫌…嫌あ…」
「ふふっ…。早苗ちゃんの純白の口紅らしいばかりの上がら…」
何本もの筆が早苗ちゃんのおまたをへすべいまへるのみ…」

「……死に強がって……ますます虐めたいなっちゃー…
ほら……うんぬんへんから方はひなかさ……いっしょにこ
いりいり……ダメ……そんないうらしい動きで……あて
ず……あつち……はたつ……そんな所……集中的に……
……あつち……うんぬん……感じちゃ……ダメ……」
「おひねちあひし……弱いところよ……ウ・リ・ト・リ・ス……」
「弱くもろい……叶振はんんな所……ちねねねねね……」

[illegible]

[illegible]

「悪いわ…早苗ちゃん…そんな必死にお願いを振り乱して…
くすぐい責めに必死に耐えているのね…本当…可愛い…」
「あ…当たり前ですっ…早苗は…どんな責めを受けたくて…
絶対負けないんだから…絶対に耐えてみせるんだからっ！」
「ふふ…これだけ筆責めされて乱れまくっているのに…健気ね…
そんな気丈で気高い早苗ちゃんは…もっと素敵な道具を
用意してあげないといけないみたいね…うふふふ………」
「ああ…早苗は…次はどんな道具で…虐められちゃうのっ！」

「あれ……おまただひいろは筆書めから聞な〜んねちね……」

「あ〜……い〜んね〜……んね〜……うんね〜だ〜……」

「いっせ〜……おたなにいっせお〜ん……せ〜ん筆をひね〜んね
かしら……っ、筆書めたゆきな早ねなやと……っ」

「ちがっ……い〜ねおあ〜っ……あ〜んね〜っ……うんね〜んね……」

「たれたれちね……おらう〜んね筆を結〜んねちねから……なんだ」

「次の道見はす〜いわよ……筆書めなうかよ〜す〜っ……
……早ねちやんち何度何度無理無理絶頂さなため
作られた機械や……早ねちやんち何〜んねるかしら……っ」

「ひいっ……あ〜っ……いっせ〜……おたな……やす〜っ……やだ……っ……」

「身体中をどう〜んどう〜んねいっせ何度何度イキま〜んね
絶対に許〜んねげないんだから……じ〜い〜い味わ〜んね……」

「……あれ……なにをいっせ〜んね……早ねちやと……いっせ……」



「ほーら…イきなさい早苗ちゃん…ほら…イけ…イけっ…」
「ぢぢぢぢぢぢぢぢぢ…早苗っイきなっ…イきなくない…」
ギュッイッイッイッイッイッイッイッイッイッイッイッ
「ぢぢぢぢぢぢぢぢぢ…」
またイっ…ハケ水車なかに…イがさねっ…ぢぢぢぢ…
またイっ…早苗っイのけまらなっ…イのけぢぢ…
ギッイッイッイッイッイッイッイッイッイッイッイッ
「…」



「あすっ！ あはすすっ…早苗イがされちやうのまっ！ 早苗…
こんな機械なんかで…っ…はあすかっ…無理矢理イがされ
…っ…イがされっ…あすまたいへっ…っ…っ…」
ギュイイイイイッ！ ギュイイイイイッ！

「ひあすすすすまだいへっ…っ…っ…っ…っ…っ…っ…
ダメえっ！ イかないっ…早苗はみんなのこイかなっ…いつ！
あすすすすすいへっ…っ…っ…っ…っ…っ…っ…」

[illegible]

「はひい…っ…ひい…っ…もっ…っ…いへ…っ…らめ…っ…
もうっ…早苗…イけな…っ…いやすすすっ早苗もっ…！
いくっ…っ…！ 早苗またっ！ 無理矢理イがされてっ！
お願い…っ…早苗もっ…いきたく…っ…いきたくないの…っ…
早苗もっ…ハケ水車で…いきたくないの…っ…
ギョイイイイイイイッ！ ギョイイイイイイイッ！

[illegible][illegible]

キラキラッ……ウイィィィッ……ウイィィィッ……ウイィィィッ……

「……………ん……………ん……………」



「……おへっ張ったわね……お母ちゃん……..
これだけの書めに耐え抜いたら……お母さんに偉いかな……..
……………いいわ……約束通り開かしゅるからね……..
「……………んっ……っ……………んっ……っ」

「へっおへい書めも……筆書めも……ハケ水書めも……..
これがおしまいの……可憐かったわね……お母ちゃん……..
「……………んっ……っ……………んっ……っ……………んっ……っ……………」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

「……」

[illegible]

「.....ムダ.....ムカ.....ムダムダ.....ムダムダ」

[illegible][illegible]

「いっばい……おめがし……うしろなも……お母ちゃん……
そんな恥ずかしい姿でいっばいおめがし……本気でいっばい……
お母ちゃんのお恥ずかしい姿……うしろ鞆回したがるも……」
「……いっばい……いっばい……いっばい……いっばい……いっばい……」

「……いっばい……本日はお母ちゃんかた……いっばい……お母ちゃん……
見られながらおめがし……いっばい……お母ちゃんかた……いっばい……いっばい……」
「……いっばい……いっばい……いっばい……いっばい……いっばい……」
「お母ちゃん……本日は……いっばい……いっばい……いっばい……いっばい……」

「あれ……叶撫なや………「ううん、おれは、おれは……
人前へおかしううたや、へえ、へえ、うななうけな………
ふふ……なごぶこ………撫なへち、おれはなういぬ………」
「……こ……ま……またが………なんだ………」

「……叶撫なや………「ううん、おれは、おれは……
人前へおかしううたや、へえ、へえ、うななうけな………
ふふ……なごぶこ………撫なへち、おれはなういぬ………」
「……こ……ま……またが………なんだ………」

[illegible][illegible]

「……こんな……こんな奇麗な機械……叶田を倒すわねー
思わないでいってさ……」 ひたないくりを言ってるわねー…
早苗は拷問なんか絶対しないから……」
「……東風谷早苗……抵抗の意思を確認……」

拷問してこいよ上田……くりこえた形サードの機が……」

ギリイイイ……ギリイイイイイイイイイ……

「あらあら……糸型キツいおしおきを……泣いてる……
一切の機嫌をうえないくりこえた形サード……」

叶田を……くりこえた……おしおきを……なるか……」

ギリイイイイイイイイイ……ガリガリガリガリ……
「あら……あら……ひひひひ……ま……負けない……負けない……
叶田を……こんな拷問なんか……絶対に負けない……」

「…許さん…お前…お前のくっつけん…おめなぐん…」
おの娘…お前とては…
弱ひの弱ひ感くっつけんばかいを
くっつけんおめなぐん…
おの娘とては…お前…

三〇時間お前とては…お前…
くっつけんおめなぐん…



HAPPY END...?